

ご支援いただいたみなさまへ

長きにわたって「ともにあゆむ裁判」をご支援いただいて、ありがとうございました。

2月11日に、勝利報告集会も100名近い方にご参加いただいて、無事終わることができました。

弁護士さんたちからの報告、みなさんからの発言を聞いて、裁判を決意するときに一番強く願っていたことが、この裁判で明らかになり、多くの方に理解していただいたことをあらためて確信しました。

それは、① 南医療生協の『変質』によって、職員のいのちや健康が危うい状態にまで追い込まれてきたことを、私自身の身に起きた事実をもって明らかにすること

② これ以上職員が身体を壊し、心を病んで泣き寝入りすることなく、いきいきと働き続けられる職場になってほしいという願いをみんなのものにしていくこと でした。

残念ながら、和解の最中と直後に3人の職員の突然死という悲しい事件が起きてしまいましたが、そのことを「このままにしておいてはいけない」「『弱いものの立場』を貫く昔のような南医療生協にたちかえってほしい」と、報告会に参加してくださったみなさんと共感し合うことができました。

長い裁判だったけれど、この裁判を通じて得た出会いやつながりは私の人生にとってのたからものです。

【会計報告】

右の表は、2/13時点での会計報告です。

印刷コピー代は、ニュースやピラ、報告集などの印刷代。

郵送料は、支援する会会員のうち郵送分のニュース発送や、大きな集会への資料搬入時の郵送料です。

消耗品代は、ピラ用のカラーコピー用紙や封筒代などです。

会議室代は、裁判の度の報告集会の会場費がほとんどです。

その他の中には、2度の全日本民医連総会に宣伝に行ったときの交通費・宿泊料やHP作成代、報告会費用などが入っています。

これだけの運動のために必要なお金を、すべてみなさんのカンパで支えていただいたことが、私の裁判の運動をすすめる土台になっていたとあらためて痛感しています。

決してゆとりのある方ではない家庭が多い中で、中にはお会いしたこともない方からも、たくさんのカンパを寄せていただき、本当にありがとうございました。

これからは、私がたたかう仲間を支え、まじめに生きる人たちが報われる世の中を作るために、みなさんとともにあゆんでいきたいと思います。

2015. 2. 13 梅村紅美子

2015/2/13現在現金出納	
支出項目	項目別合計
印刷コピー	802,015
郵送料	693,246
消耗品	284,543
会議室代	185,720
その他	570,131
支出合計	2,535,655
収入項目	
カンパ	2,125,837
雑収入	177,156
収入合計	2,302,993
2/13現在現金残高	-215,631
2/13現在預金残高	17,031
総合計	-232,662



「ともにあゆむ裁判」勝利報告会

●タイムテーブル

- ・ 14:00～16:30 1部 報告と松平晃さんのトランペット演奏
- ・ 17:30～19:30 2部 交流と鈴木君代さんのうた



●出演者のご紹介

★1部のトランペット演奏

松平 晃（まつだいら あきら）さん

東京・品川区生まれ。川崎市在住。

ラップ片手に全国各地のほか、ニューヨーク、スイスなどを吹き歩いて来た。

2002年、45年間の無遅刻・無欠勤のNEC勤めを終え、“会社員トランペッター”から“専業・社会派トランペッター”へ変身。

演奏プラスαの場が一層拡がり、NHKラジオのトーク番組に数回登場。

年間200回を超える“人前演奏”を展開し、2014年に13年連続更新。

2013年に未演奏地・高知県のステージを実現して、47都道府県全てで奏でている。

阪神大震災の追悼演奏は、テレビ・新聞で報道をされている。

6枚目のアルバム・CD《まつだいらッパ 吹きまっせえ》を、音楽センターからリリース。



★2部のうた

鈴木 君代（すずききみよ）さん

京都市生まれ。真宗大谷派僧侶・シンガーソングライター。

大谷大学卒業後、真宗大谷派総務所（東本願寺）に勤務。

10歳でギターを始め、いのちや愛をテーマにした自作曲は50曲以上。

現在、京都のライブハウスをはじめ、全国各地でのコンサートでも精力的に活動している。代表曲に「お坊さんに憧れてお寺に入った」「命の花を咲かせよう」など。CD『いのちの花を咲かせよう』（1998年）、『いのちのうた』（2005年）に続き、2009年6月に『あなたに遇いたい』をリリース。著書『いのちの花を咲かせよう』を2014年自照社出版から出版。

